



浜松から、もっと快適で地球にやさしい暮らしを

シンフォニー通信

[VOL.08]

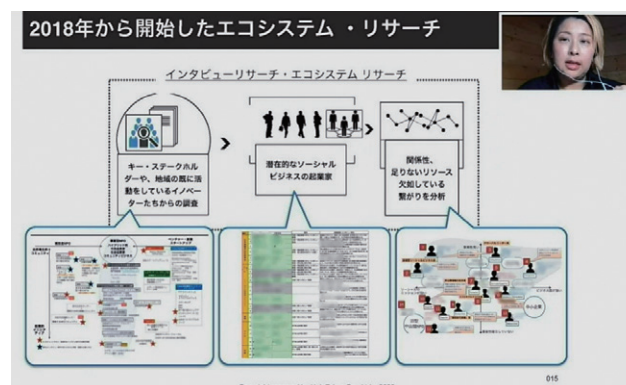
2022年2月発行

「浜松国際下水道セミナー」を開催しました

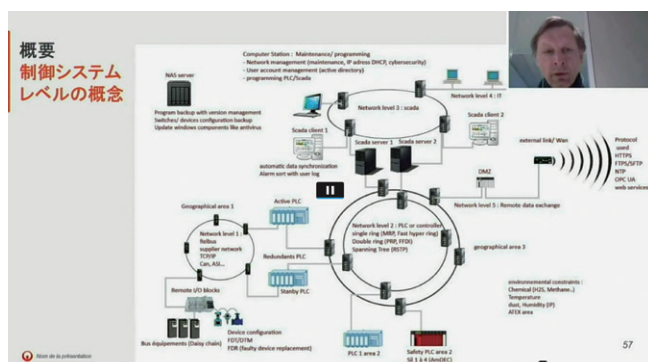
当社は下水道事業だけでなく、地域貢献にも力を入れています。その一環として、新たな技術発信の場を設け、地域の下水道関係者の知識・技術力向上に貢献することを目的に、2年に一度「浜松国際下水道セミナー」を開催しています。新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑み、第2回は、2月22日にオンラインで開催しました。今回のテーマは「ソーシャルビジネスの取り組み」「下水処理場における中央監視システムの国内外比較」の2つです。

「ソーシャルビジネスの取り組み」では、2019年から2021年までの当社の取り組みについて、パートナーである株式会社Hub Tokyo代表取締役の樋屋詩野氏からご紹介いただきました。この取り組みについては次のページでもご紹介しています。

また、「下水処理場における中央監視システムの国内外比較」では、仏ヴェオリア・エンバイロメントと株式会社安川電機からゲストスピーカーを迎え、さらに浜松ウォーターシンフォニーの施設工事担当も参加し、海外と日本のシステムの違いやそれぞれのメリット・デメリットなどについて意見を交わしました。セミナーには浜松市をはじめとする全国の自治体や関連企業などから約200名が参加されました。アンケートには「地域貢献の新たな形を知る機会となった」「フランスにおける事例の詳細を知ることができて良かった」などの声が寄せられ、多くの方々が満足して下さったことが伺えました。ご視聴くださいました皆様、ありがとうございました。



株式会社Hub Tokyo代表取締役の樋屋詩野氏に、これまでのソーシャルビジネスへの取り組みについてお話をいただきました。



フランスより3名の専門家にご参加いただき、フランスの下水処理場で導入されている中央監視システムについてご説明いただきました。



中央監視セッションの後半では当社社長がモデレーターを務め、パネルディスカッション方式で講演者の皆様に意見を交わしていただきました。



シンフォニー通信とは

シンフォニー通信は、浜松ウォーターシンフォニー株式会社が年2回発行している広報紙です。

当社は、2018年4月より、浜松市上下水道部のパートナーとして、安全、安心の下水道サービスを提供し続けるべく、西遠処理区の施設の運営を行っています。本誌で、当社の地域貢献活動など様々な取り組みを紹介していきます。

第1期最終年度を迎えるにあたって

当社は20年間の事業期間を5年単位の4期に分けて捉えています。2018年度から2022年度が第1期ですが、第1期最終年度を迎えるにあたり、今までの活動を少し振り返ってみたいと思います。

当社は、下水道事業において日本初となるコンセッション方式による事業運営を2018年4月に開始しました。試行錯誤の繰り返しではありますが、安定して西遠浄化センターの運転維持管理を継続できています。また、地域に根差した起業として、地域貢献活動には特に力を入れてきました。地元の小学生に下水道の仕組みを学ぶ機会を提供する「下水道ふれあいイベント」、地域の協力会社も招待して行う「安全衛生講習会」、浜松市内における社会課題解決を支援する「社会起業家への起業支援」など、様々なことに取り組んでまいりました。第2期も同様、地域の皆様へ安定した衛生環境を提供すると同時に、地域貢献活動にも尽力してまいります。

下水道ふれあいイベント

当社は、毎年8月に小学生の親子を対象とした「下水道ふれあいイベント」を開催しています。生活の中で使用した水がきれいになる過程を知っていただくことをコンセプトに、イベントを企画しています。例えば、活性炭や顕微鏡を用いた実験や観察を通して、水がきれいになるメカニズムをお伝えしています。2020年度は新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、2021年度は初めてオンラインで開催しました。



※写真は2019年度のものです。

安全衛生講習会

当社従業員は常に安全を意識することを心掛け、安全第一で業務にあたっています。毎年開催している安全衛生講習会では、当社従業員のみならず、業務を委託する協力会社もご招待し、共に安全への意識を高めています。昨年の講習会では、VRによる危険作業体験も行いました(写真)。そのほか、高所での作業中や、携帯電話を操作しながら自動車を運転した場合の危険性などについて学びました。



社会起業家への起業支援

2019年より、2年を1タームとして、浜松市内の社会起業家への起業支援を行っています。1ターム目はコロナ禍の影響により、当初の予定通り実施できませんでしたが、2ターム目となる2021年以降は、ピッチイベント(写真)など、予定通りの活動を行っています。プログラムには中学生から社会人まで、幅広い年齢層の方が参加されています。今後もこの活動を通じて、浜松市の社会課題解決に貢献してまいります。



「天竜川クリーン作戦」に参加しました

昨年11月21日に行われた「天竜川クリーン作戦」(主催:国土交通省)に、当社から20名が参加しました。年に一度開催されるこの活動への参加は、今回で3回目となります。秋が深まり遠州のからっ風を感じながら、天竜川河口付近で海洋汚染の原因となる細かなプラスチック片から、大きなものは車のタイヤまで、多くのゴミを回収することができました。今後も地域の環境保全活動に積極的に参加してまいります。



『月刊下水道』に掲載されました

当社COO(最高執行責任者)のインタビュー記事が、『月刊下水道』(環境新聞社)1月号の「下水道のWith CORONA戦略」特集に掲載されました。当社のコロナ禍における事業運営体制や、ここで見てきた課題とその対応などについて記載されています。当社は徹底した感染対策により、これまで一人も感染者を出すことなく事業運営を継続しています。



屋上広場を市民の皆様に開放しています

西遠浄化センターでは、水処理棟の屋上に盛土と植栽を施し、皆様にご利用いただける広場として開放しています。1周約600メートルのウォーキング、ランニングができるコース、グランドゴルフができる芝生などが設置されています。自治会、子供会および老人会が主催するイベントなどにもお使いいただけます。皆様のご利用をお待ちしております。

※営利目的の利用および火気の持ち込みは禁止していますので遠慮ください。ご利用にはお申し込みが必要な場合がありますので、当社までお問い合わせください。



各種報告書を公開しています

当社は年度事業報告書をはじめとする各種の報告書類をホームページ上で公開しています。例えば「運転状況」では、西遠浄化センターで処理された放流水の水質データ等を毎月報告しています。

西遠浄化センターにおける運転状況 2021年7月				
流入水量 (m3)		月間		1日当たり
		4,251,923		136,514
水質分析結果				
	測定値	基準値	測定値	基準値
水温 (°C)	25.5	25.2 ~ 27.4	27.0	26.4 ~ 27.7
pH (-)	5.8 ~ 8.6	7.1 ~ 7.2	5.8 ~ 8.6	6.6 ~ 6.9
溶解酸素 (mg/L)	4.6	4.8 ~ 5.0	100	100 ~ 100
SS (mg/L)	350	250 ~ 270	4	1 ~ 1
BOD (mg/L)	320	291 ~ 213	15	4.8 ~ 2.7
COD (mg/L)	122	108 ~ 132	10.4	9.7 ~ 11.3
Y-P (mg/L)	41.1	39.8 ~ 42.4	25.0	18.5 ~ 22.5
Y-P (mg/L)	6.4	5.8 ~ 6.9	2.2	1.5 ~ 2.7
入浴剤濃度 (mg/L)	235,000	3,000 ~ 30	<30	<30 ~ <30
電力消費量 (kWh)				
		月間		1日当たり
		2,039,663		65,796
二酸化炭素排出量 (t-CO2)				
		月間		1日当たり
		1,222		39.4

■ 報告書類掲載ページ : <http://hw-symphony.jp/business/report/>

報告書類

- 年度事業報告書 (年度)
 - 年度事業報告書 (2018年度)
 - 年度事業報告書 (2019年度)
 - 年度事業報告書 (2020年度)
- 工事情報
 - 年度事業計画書 4. 改善計画書をご覧ください。
- 年間維持管理報告書
 - 年間維持管理報告書 (2018年度)
 - 年間維持管理報告書 (2019年度)
 - 年間維持管理報告書 (2020年度)
- 監視レポート
 - 監視レポート2018年度
 - 監視レポート2020年度

2021年6月1日 13:00~14:00に実施

放流水の監視状況

5~20cm程度の深さ

水温: 15.3°C
pH: 7.2
DO: 7.8mg/L
COD: 8.0mg/L

水温: 14.2°C
pH: 6.8
DO: 7.3mg/L
COD: 7.1mg/L

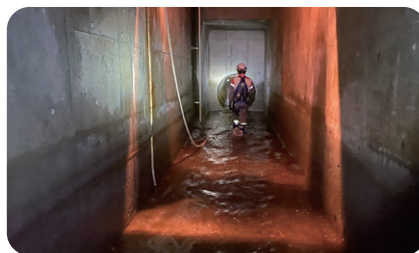
※ DOは水中に溶け込んでいる酸素濃度を示します。
※ CODは化学的酸素需要量といふ水の汚れ具合を示します。



下水処理場の豆知識: 管渠、放流渠



管渠 (かんきょ)



放流渠 (ほうりゅうきょ)

西遠浄化センターできれいになった水は、同センターから西へ3km離れた馬込川に放流されています。今回は、塩素で消毒された水が流れている管廊での作業をご紹介します。写真では、地下の配管に潜って、水の流れに問題がないかなどを確認する作業をしています。通常は人が入れる場所ではありませんが、この日は水処理棟内水槽の点検があり、水の流れが少なかったために入ることができました。

発行元:

浜松ウォーターシンフォニー株式会社

〒430-0834 静岡県浜松市南区松島町 2552 番 1

TEL: 053-424-7996 FAX: 053-424-7997

ホームページ: <http://www.hw-symphony.jp>

本ニュースレターに記載された内容を、許可なく転載することを禁じます。



「シンフォニー通信」
バックナンバーはこちら

新型コロナウイルスの感染が拡大している現状を受け、2月現在、施設見学の受け入れを休止させていただいております。見学の再開につきましては、日程が決まり次第、当社ホームページ上でお知らせいたします。
<http://hw-symphony.jp/tour/>